

## 飲料製造での硫化物オフフレーバー連続監視

### 背景

飲料の製造工程では、製品本来のフレーバー以外に、外部からの臭気成分の付加や元々のフレーバーのバランス変化により、オフフレーバーと呼ばれる臭いが発生し、美味しさを損なうことで製品の品質を低下させます。

例えばビールの場合、オフフレーバーは通常工程での自然発生その他、原料に由来するものもあり、外部から注入される炭酸ガスの生産時に残留する不純物が要因となることもあります。

硫化水素はビールの発酵工程中に生成し、問題となるオフフレーバーの代表であり、少しでも発生させないように発酵条件や酵母菌株の選定など、製造工程での制御努力がされています。

オフフレーバー種の分析には一般的にガスクロが使用されていますが、硫化物オフフレーバーの異常検出時の素早い対応やより細かな品質管理、そして手分析での作業時間の削減が求められています。



### 飲料メーカー品質担当者や炭酸ガス供給メーカーの声

- ▶ 異常検出時に製造ラインに即フィードバックしたい
- ▶ 検出業務の作業時間を削減したい
- ▶ 自社工場内の副生ガスの二酸化炭素を、注入用炭酸ガスとして使用するために、不純物の管理をしたい
- ▶ 販売用の炭酸ガス生産ラインで連続計測し、生産コストダウンや品質向上につなげたい
- ▶ 硫化水素だけでなく他の硫化物も計測したい

### HORIBAのソリューション

#### 「硫化物オフフレーバー計」で解決！

硫化物オフフレーバーに関連するガスを硫化水素として高感度に計測

#### ▶ 高感度に連続計測

硫化物オフフレーバーを酸化後、分析部にて高感度に計測 (0-10 ppb)  
※測定対象とする硫化物オフフレーバーはお問い合わせください

#### ▶ 運用に合わせた分析計自動校正機能付き

現場の保守日程や夜間など、好きな日時に合わせて事前に設定することができ、効率よく校正できます

#### ▶ 多点サンプリングポイント切り替え (オプション)

複数のサンプリングポイントを切り替えて計測できます



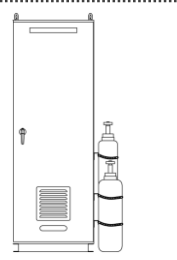
### 構成例

#### 高感度 硫化物オフフレーバー計 + カスタマイズ

現場環境やご要望に合わせて  
経験豊富なエンジニアによりカスタマイズ

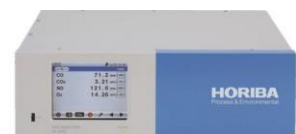
#### カスタマイズ例

- ガスハンドリング  
計測ガス、分析計校正ガス (CO<sub>2</sub>・H<sub>2</sub>S)、計装エア
- 入出力信号  
計測信号、ステータス信号、自動校正信号
- ラック収納



さらに

オフフレーバーと同時に  
炭酸ガスの品質管理に！



飲料用炭酸ガス(二酸化炭素)分析計  
VA-5001R